

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
利用成果報告書

利用形態： 有償利用
課題番号： 130410-01
利用課題名： バリウムフェライト焼結体の表面分析
利用者名： FDK (株)

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター
利用装置： FE-EPMA
利用期間： H25. 4. 10～H25. 6. 5

背景と利用目的：

バリウムフェライトの微構造の元素マッピングが必要となった。

実験・解析方法：

EPMA による表面分析および元素マッピング。
(Ba、Fe など。倍率 1 万倍程度。)

成果の概要：

微構造および元素分布が良く理解でき、他で得た磁気特性の裏付けができた。

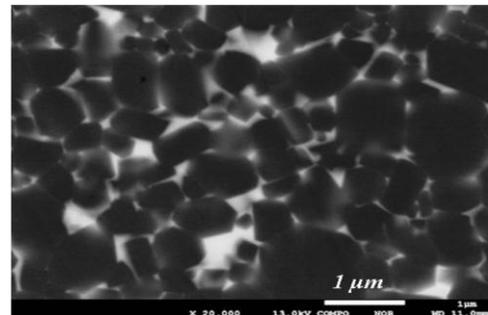
社会、経済への波及効果の見通し：

本成果は、永久磁石材料の開発において、磁気特性向上の重要な指針となった。今後、さらに微細構造を制御できれば、さらなる磁気特性の改善が期待される。

論文発表状況・特許出願： ICF11 (2013 年 4 月) 発表済。特許も出願済。

参考文献： なし

成果公開延期の希望の有無： 2 年延長希望



微構造写真